

こんご し せさく
今後の市のコミュニケーション施策について1 がつほせいよさん せさく
9月補正予算でのコミュニケーション施策

し がつほせいよさん まんえん けいじょう い か とりくみ おこな
市では、9月補正予算として558万円を計上し、以下の取組を行います。

(1) たんまつ ちょうかくしょうがいしゃしえん どうにゆう ほせいがく えん
タブレット端末による聴覚障害者支援サービスの導入（補正額：1,106,000円）

ほんちょう しょ しょうがいふくしかまどぐち ふくしそむかしょうがいしゃせさくたんどう そうごうふくし
本庁2か所（障害福祉課窓口・福祉総務課障害者施策担当）、総合福祉セン
ター、3市民センターにタブレット端末を設置し、遠隔手話通訳により情報伝達
を可能にする。あわせて、おんせい にんしき もじへんかん どうにゆう しょうがい
福祉課窓口において手話によるコミュニケーションが困難な聴覚障害者への
せつめいどう はや おこな
説明等をより早く行えるようにする。

(2) しかくしょうがいしゃむ てんじたいおう じゅうじつ ほせいがく えん
視覚障害者向け点字対応の充実（補正額：760,000円）

てんじたいおう きぼう しかくしょうがいしゃ たいしょう しせいじょうほうどう ぶんしょどう
点字対応を希望される視覚障害者を対象に、市政情報等にかかる文書等につ
いててんじたいおう おこな
いて点字対応を行う。

(3) しこうえんぎょうじ しゅわつうやくしゃはけんじよせい ほせいがく えん
市後援行事の手話通訳者派遣助成（補正額：1,000,000円）

しこうえんぎょうじ かいさい しゅわつうやく ようやくひつき たいおう そくしん
市後援行事の開催にあたり、手話通訳や要約筆記による対応を促進するため、
しゅさいしゃ たい ひつようけいひ はんがく じょうげん じよせい
主催者に対し、必要経費の半額を上限に助成する。

(4) しりつとしょかん しょうがいしゃ かくじゅう ほせいがく えん
市立図書館における障害者サービスの拡充（補正額：2,684,000円）

しょうがい おう どくしょ しりつとしょかん かくだいどくしょき てんじ
障害に応じた読書サービスとして、市立図書館に、拡大読書機、点字プリンタ
ー、ろくおんとしよさいせいきどう はいび どくしょ かんきょう すす
録音図書再生機等を配備し、読書しやすい環境づくりを進める。

(5) さいがい 災害ハザードマップの点訳 (補正額：30,000円)

きぞん 既存のハザードマップおんやくばん 音訳版を基に、かのう かぎ 可能な限り点訳し、しかくしょうがいしゃ 視覚障害者に対する

でんたつしゅだん 伝達手段をかくじゅう 拡充する。

2 きょうぎじこう 協議事項

・ わかりやすい版パンフレットの作成

しゅわげんご 手話言語・しょうがいしゃ 障害者コミュニケーションじょうれい 条例については、すでにふくしそうむか 福祉総務課で

わかりやすい版リーフレット (さんこうしりょうさんしょう 参考資料参照) を作成しているため、こんご 今後の

しょうがいしゃさべつかいしょう 障害者差別解消に向けたけいはつ 啓発をこうりよ 考慮に入れ、「ごうりてきはいりよ 合理的配慮」についてわかりやす

くせつめい 説明するためのパンフレットを作成してはどうか。